

令和7年度 王子スポーツセンターの管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	国際的・全国的なスポーツ大会開催会場。全市的なスポーツ大会の開催会場。灘区及び近隣区の市民が日常的に気軽に健康づくりやスポーツ活動ができる施設。
(2)事業内容	施設の維持管理、施設の運営、スポーツ教室等の開催、地域スポーツクラブの育成・支援、地域スポーツクラブ相互の交流試合の企画・調整、利便施設及び会議室の管理運営、市民のスポーツ振興や健康づくり支援事業の開催、市民のスポーツ実施率のための取り組み、その他王子スポーツセンターの管理運営に付随する業務
(3)施設内容	(1)体育館 主体育室(競技場)、身体障害者体育館、剣道場、柔道場、トレーニング室、会議室 61㎡ (2)スタジアム(陸上競技場)(令和7年9月供用廃止) トラック1周400m・8コース(全天候型)、フィールド 6,528㎡(人工芝) (3)補助競技場 (4)相撲場 (5)テニスコート(パラーボールコート)

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	(公財)神戸市スポーツ協会・アシックススポーツファンリティアーズ(株)共同企画
(2)指定期間	令和7年4月1日から令和9年3月31日まで (2年間)
(3)選定方法	非公募 (非公募事由: 王子公園再整備計画に伴い指定管理範囲の変更が見込まれたため、従前の管理者を選定)
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初)145,595,000円 (決算額) 145,595,000円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績								
<b>(1)管理実施状況</b>									
①施設の維持管理業務	施設管理 ・計画的な施設修繕や専門業者による法令、定期点検、体育器具及びトレーニング機器の点検を実施 各種清掃 ・公園内を適宜巡回し、放置ごみ、枯れ枝、雑草の除去、専門業者による樹木剪定等を実施								
	②施設の運営業務 年間稼働日数348日 ・通常の施設運営を行いながら、王子公園再整備計画に伴う工事に伴う施設の供用廃止等にかかる対応を行った。また、スタジアムの営業終了に当たり記念イベントを開催し、地元商店街との連携や利用者がプロスポーツチームと触れ合う機会を創出した。								
③自主事業等 スポーツ教室、自動販売機の設置									
<b>(2)利用状況</b>									
①施設の利用者数	▼ 入館者数 (算出方法: )								
	目標	228,000人	実績	285,604人	達成	要因	夏季期間のテニスコートの時間延長やトレーニングルームの早朝営業により利用者の多様なニーズに対応し、目標値を上回る利用人数となった。		
	▼ 体育館利用率 (算出方法: )								
	目標	80.8%	実績	86.5%	達成	要因	仕様書通り適切な運営を行っていることが推察される		
②各種事業の参加者数	▼ スポーツ教室事業 (自主事業)								
	目標	昨年度 81.1%	実績	80.3%	未達成	要因	概ね例年通りの水準であり積極的なPRIにより高い充足率となった。		
	▼ スポーツの日イベント事業 (概要: )								
	目標	昨年度 9307人	実績	8404人	未達成	要因	スタジアム閉鎖により参加人数の減少はあるものの依然として多くの参加者があった。		
▼ 市民サービス向上のための事業 (概要:地域貢献)									
目標	昨年度 4573人	実績	4117人	未達成	要因	プールやスタジアムの閉鎖により参加者の減少はあるものの依然として多くの参加者があった。			
<b>(3)収支状況</b>									
①使用料収入	目標	40816 千円	実績	42464 千円	達成	要因	スポ協つうしんJrへの記事掲載や近隣小学校へのチラシ配布など積極的な広報を行い、目標を上回る使用料収入となった。		
	②収支バランス								
		収入	145595 千円	支出	133884 千円	収支の差	11711 千円	目標	達成
内訳	指定管理料	145595 千円	人件費	71754 千円	備品費			黒字であり目標達成とみなす。	
			通信費	696 千円	消耗品費				
	その他		光熱水費	24212 千円					
			設備維持管理費	27796 千円					
			修繕費						
			光熱水費						

(4)満足度調査の結果等																																				
①調査概要	<p>調査期間: 令和7年10月8日～10月28日、令和8年3月4日～3月18日(計1.5か月間)</p> <p>調査方法: イベント参加者に対して配布、施設利用者に対しアンケート。</p> <p>回答者数: のべ2541人</p> <p>設問数: 15</p> <p>主な質問項目: 体育館の全体的な満足度、スタッフ対応、開館・平易暗時間、清潔感、備品満足度等</p>																																			
②結果(満足度)	<p>▼ 体育館開館・閉館時間の満足度 (算出方法:「体育館の開館時間、閉館時間」という質問に「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>90%</td> <td>実績</td> <td>97.1%(1回目) 95.9%(2回目)</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>毎週金曜日の23時までの開館やトレーニングルームの8時からの営業など、利用者のニーズに応じた運用により高い満足度となっていることが推察される。</td> </tr> </table> <p>▼ 館内の清潔感の満足度 (算出方法:「館内の清潔感」という質問に「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>90%</td> <td>実績</td> <td>93.8%(1回目) 93.9%(2回目)</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される。</td> </tr> </table> <p>▼ 情報提供の満足度 (算出方法:「掲示板などの情報提供」という質問に「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>90%</td> <td>実績</td> <td>96.0%(1回目) 95.2%(2回目)</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>イベント等の情報提供のみならず王子再整備計画に伴うスタジアムの営業終了やちびっこ広場の閉鎖など適宜必要な掲示を行った</td> </tr> </table> <p>▼ 体育館スタッフの対応の満足度 (算出方法:「体育館スタッフの対応」という質問に「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>90%</td> <td>実績</td> <td>98.2%(1回目) 96.8%(2回目)</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される。</td> </tr> </table> <p>▼ 体育館の満足度 (算出方法:「体育館の全体的な満足度」という質問に「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>90%</td> <td>実績</td> <td>98.3%(1回目) 98.2%(2回目)</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>全体として満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される</td> </tr> </table>	目標	90%	実績	97.1%(1回目) 95.9%(2回目)	達成	要因	毎週金曜日の23時までの開館やトレーニングルームの8時からの営業など、利用者のニーズに応じた運用により高い満足度となっていることが推察される。	目標	90%	実績	93.8%(1回目) 93.9%(2回目)	達成	要因	満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される。	目標	90%	実績	96.0%(1回目) 95.2%(2回目)	達成	要因	イベント等の情報提供のみならず王子再整備計画に伴うスタジアムの営業終了やちびっこ広場の閉鎖など適宜必要な掲示を行った	目標	90%	実績	98.2%(1回目) 96.8%(2回目)	達成	要因	満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される。	目標	90%	実績	98.3%(1回目) 98.2%(2回目)	達成	要因	全体として満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される
目標	90%	実績	97.1%(1回目) 95.9%(2回目)	達成	要因	毎週金曜日の23時までの開館やトレーニングルームの8時からの営業など、利用者のニーズに応じた運用により高い満足度となっていることが推察される。																														
目標	90%	実績	93.8%(1回目) 93.9%(2回目)	達成	要因	満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される。																														
目標	90%	実績	96.0%(1回目) 95.2%(2回目)	達成	要因	イベント等の情報提供のみならず王子再整備計画に伴うスタジアムの営業終了やちびっこ広場の閉鎖など適宜必要な掲示を行った																														
目標	90%	実績	98.2%(1回目) 96.8%(2回目)	達成	要因	満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される。																														
目標	90%	実績	98.3%(1回目) 98.2%(2回目)	達成	要因	全体として満足度は高く仕様書通り適正に運用されていることが推察される																														
③主な意見・苦情、対応	<p>公園という特性上、落ち葉に対する苦情が多い。職員が巡回し、清掃するとともに、専門業者での清掃対応も行い、適宜対応している。更衣室へのドライヤー設置要望に対応し、男女更衣室にドライヤーを常設した。</p>																																			

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	提案をやや上回る	提案値等の実績が1.2倍以上1.5倍未満であったため。
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(4)満足度調査の結果等	提案をやや上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案をやや上回る効果があったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	50点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	50
(2)利用状況	30点	1.2 ( 提案をやや上回る )	36
(3)収支状況	10点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	10
(4)満足度調査の結果等	10点	1.2 ( 提案をやや上回る )	12
評価点の合計			108点
総合評価			AA

※評価点(合計)の総合評価変換

【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

令和7年度 ポートアイランドスポーツセンターの管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	全国級の水泳及びスケート競技の大会を開催し、競技者の技術力向上に資するとともに、一般利用と各種教室を通じて水泳やアイススケートの普及振興を推進する。
(2)事業内容	大会の開催や競技者による専用利用、市民による一般利用(水泳、スケート)
(3)施設内容	<p>○竣工時期:昭和56年1月</p> <p>○施設内容(プール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・50m競泳プール8コース</li> <li>・25m温水プール5コース(通年営業)(幼児用プール併設)</li> <li>・飛込プール(冬季はスケート場として利用)</li> </ul> <p>(スケート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メインリンク(競泳プール)60m×30m、サブリンク(飛込プール)18m×28m</li> </ul> <p>(その他施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議室、更衣室(男女各2)、応接室等</li> </ul>

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	公益財団法人神戸市スポーツ協会・株式会社加藤商会・TC神鋼不動産サービス株式会社、アシックススポーツファシリティーズ株式会社共同企画
(2)指定期間	令和5年4月1日から令和9年3月31日まで(4年間)
(3)選定方法	公募(応募団体数:1)
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初) 163,511,000円 (決算額) 170,675,300円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績									
<b>(1)管理実施状況</b>										
①施設の維持管理業務	<p>○施設管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な修繕や定期及び随時の施設点検、館内巡回を実施</li> <li>・閉館時には機械警備を実施</li> </ul> <p>○各種清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃専門業者による特別清掃、定期的な害虫駆除による快適な施設運営</li> <li>・障害者の福祉就労を目的として、植栽管理及び外周清掃を外部委託</li> </ul>									
②施設の運営業務	<p>稼働日数349日</p> <p>○ノウハウの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳の専門技術に卓越した職員やスケートリンク設営に熟練したスタッフの配置</li> <li>・氷質を維持するため24時間の監視体制を敷き、プロアイスホッケーチーム「スターズ神戸」の試合においても氷質について高い評価を受けている。</li> </ul> <p>○利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会及び専用利用がある場合に休館日を開放</li> <li>・営業時間外に学校団体及び競技団体への貸出しを行い、多くの利用者を受入</li> <li>・各水泳・スケート協会と利用日程の調整を実施</li> <li>・神戸市教育委員会からの依頼により、夏休み期間中に市内小学生を対象とした無料開放事業を実施</li> </ul> <p>○安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民救命士資格を有する職員や氷上監視員の配置、プール監視研修業務及び救護訓練実施</li> </ul>									
③自主事業等	<p>ア. 利便施設の管理運営</p> <p>イ. スポーツ教室(自主事業)</p> <p>ウ. 施設の利用者数拡大のための広報、誘致活動</p> <p>エ. 市民のスポーツ振興や健康づくり支援事業</p>									
<b>(2)利用状況</b>										
①施設の利用者数	<p>▼ 入館者数(算出方法:大会観覧者含む入館者数)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>264千人</td> <td>実績</td> <td>247千人</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>施設整備のための営業中止期間もあり目標値には今一步であるものの提案書通り適切に運営していることが推察される。</td> </tr> </table>		目標	264千人	実績	247千人	未達成	要因	施設整備のための営業中止期間もあり目標値には今一步であるものの提案書通り適切に運営していることが推察される。	
目標	264千人	実績	247千人	未達成	要因	施設整備のための営業中止期間もあり目標値には今一步であるものの提案書通り適切に運営していることが推察される。				
②各種事業の参加者数	<p>▼ 水泳事業(概要:50mプール、25mプール、飛び込みプール利用者)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>昨年度16万人</td> <td>実績</td> <td>12万7千人</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>施設の整備のため一部営業中止期間があった</td> </tr> </table>		目標	昨年度16万人	実績	12万7千人	未達成	要因	施設の整備のため一部営業中止期間があった	
	目標	昨年度16万人	実績	12万7千人	未達成	要因	施設の整備のため一部営業中止期間があった			
<p>▼ スケート事業(概要:スケート場利用者)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>昨年度5万人</td> <td>実績</td> <td>4万7千人</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>近隣に通年アイススケートリンクが開業し、フィギュアスケートチームの移転等による専用利用の減少があった。</td> </tr> </table>		目標	昨年度5万人	実績	4万7千人	未達成	要因	近隣に通年アイススケートリンクが開業し、フィギュアスケートチームの移転等による専用利用の減少があった。		
目標	昨年度5万人	実績	4万7千人	未達成	要因	近隣に通年アイススケートリンクが開業し、フィギュアスケートチームの移転等による専用利用の減少があった。				
<b>(3)収支状況</b>										
①利用料金収入	<table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>92944千円</td> <td>実績</td> <td>71041千円</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>地域持ち回りによる大会数の減少、近隣のスケートリンクの開業等により目標値を下回る結果となった。</td> </tr> </table>		目標	92944千円	実績	71041千円	未達成	要因	地域持ち回りによる大会数の減少、近隣のスケートリンクの開業等により目標値を下回る結果となった。	
目標	92944千円	実績	71041千円	未達成	要因	地域持ち回りによる大会数の減少、近隣のスケートリンクの開業等により目標値を下回る結果となった。				
②収支バランス	<table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>245447千円</td> <td>支出</td> <td>287244千円</td> <td>収支の差</td> <td>-41797千円</td> <td>目標</td> <td>未達成</td> </tr> </table>		収入	245447千円	支出	287244千円	収支の差	-41797千円	目標	未達成
	収入	245447千円	支出	287244千円	収支の差	-41797千円	目標	未達成		
	内訳	指定管理料	170675千円	人件費	104769千円	備品費		利用料収入が目標を下回り赤字となっていることから、未達成と判定		
		利用料金	71041千円	通信費	495千円	消耗品費				
		休業補償	3408千円	施設維持管理費	9462千円					
その他(委託事業等)		323千円	諸経費	98285千円						
			光熱水費	74233千円						

(4)満足度調査の結果等																																				
①調査概要	<p>調査期間: 令和7年6月9日～11月23日(プール)、令和8年1月1日～3月14日</p> <p>調査方法: アンケート用紙配布</p> <p>回答者数: 537</p> <p>設問数: 12</p> <p>主な質問項目: 開館・閉館時間、利用料金、清潔感、備品、情報提供、スタッフの対応</p> <p>平均して全て満足度が95%以上のため、目標値にかかわらず評価「やや上回る」とする</p>																																			
②結果(満足度)	<p>▼ 50mプール利用者満足度 (算出方法: 50mプールの全体的な満足度を「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96%</td> <td>実績</td> <td>92.3%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>高い目標値により未達成ではあるが、90%以上の満足度となっており仕様書通り適切に運用されていることが推察される</td> </tr> </table> <p>▼ 25mプールの満足度 (算出方法: 25mプールの全体的な満足度を「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96%</td> <td>実績</td> <td>95.7%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>ほぼ目標値通りの実績となっており、仕様書通り適切に運用されていることが推察される</td> </tr> </table> <p>▼ プール教室の満足度 (算出方法: プール教室の全体的な満足度を「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96%</td> <td>実績</td> <td>99.1%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>募集定員に対し9割近い充足率となっており、ニーズに沿った企画ができていと推察される。</td> </tr> </table> <p>▼ スケート一般利用の満足度 (算出方法: スケートの一般利用者のうち全体的な満足度を「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96%</td> <td>実績</td> <td>96.7%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>製氷作業による氷面維持のみならず、転倒時の衝撃緩和のため氷質をやや軟らかめに維持し、24時間の監視体制により高い氷質を維持した。</td> </tr> </table> <p>▼ スケート教室利用の満足度 (算出方法: スケート教室の全体的な満足度を「満足」「まあ満足」と回答した人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96%</td> <td>実績</td> <td>98.2%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>募集定員に対し105.9%の充足率となっており、ニーズに沿った企画ができていと推察される。</td> </tr> </table>	目標	96%	実績	92.3%	未達成	要因	高い目標値により未達成ではあるが、90%以上の満足度となっており仕様書通り適切に運用されていることが推察される	目標	96%	実績	95.7%	未達成	要因	ほぼ目標値通りの実績となっており、仕様書通り適切に運用されていることが推察される	目標	96%	実績	99.1%	達成	要因	募集定員に対し9割近い充足率となっており、ニーズに沿った企画ができていと推察される。	目標	96%	実績	96.7%	達成	要因	製氷作業による氷面維持のみならず、転倒時の衝撃緩和のため氷質をやや軟らかめに維持し、24時間の監視体制により高い氷質を維持した。	目標	96%	実績	98.2%	達成	要因	募集定員に対し105.9%の充足率となっており、ニーズに沿った企画ができていと推察される。
目標	96%	実績	92.3%	未達成	要因	高い目標値により未達成ではあるが、90%以上の満足度となっており仕様書通り適切に運用されていることが推察される																														
目標	96%	実績	95.7%	未達成	要因	ほぼ目標値通りの実績となっており、仕様書通り適切に運用されていることが推察される																														
目標	96%	実績	99.1%	達成	要因	募集定員に対し9割近い充足率となっており、ニーズに沿った企画ができていと推察される。																														
目標	96%	実績	96.7%	達成	要因	製氷作業による氷面維持のみならず、転倒時の衝撃緩和のため氷質をやや軟らかめに維持し、24時間の監視体制により高い氷質を維持した。																														
目標	96%	実績	98.2%	達成	要因	募集定員に対し105.9%の充足率となっており、ニーズに沿った企画ができていと推察される。																														
③主な意見・苦情、対応	<p>ロビーが暑すぎるという苦情を受け、遮光ネットを設置した。プールの衛生状況・害虫に対する苦情に対し、害虫駆除と消毒を行うとともにゴミの回収を頻回にすることで対処した。</p>																																			

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(3)収支状況	提案を大幅に下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍未満)
(4)満足度調査の結果等	提案をやや上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案をやや上回る効果があったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	50点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	50
(2)利用状況	20点	0.8 ( 提案をやや下回る )	16
(3)収支状況	20点	0.6 ( 提案を大幅に下回る )	12
(4)満足度調査の結果等	10点	1.2 ( 提案をやや上回る )	12
評価点の合計			90点
総合評価			A

※評価点(合計)の総合評価変換

【AAA】150～121点、【AA】120～101点、【A】100～81点、【B】80～61点、【C】60点

令和7年度 神戸市立港島南球技場の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	市民の体育、スポーツ、レクリエーション、文化等の普及及び振興を図り、市民の健全な心身の発達に寄与する。
(2)事業内容	市民が日常的に気軽に健康づくりやスポーツ活動そのものの楽しさや成果を実感でき、それらの活動を通じて、満足感を得たり、地域での交流をおこなったりできる場の運営
(3)施設内容	メイングラウンド、アップ用グラウンド、クラブハウス、駐車場等

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	S&Nスポーツマネジメント神戸
(2)指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）
(3)選定方法	公募（応募団体数:2）
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初) 28,000,000円（決算額） 28,081,221円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績										
<b>(1)管理実施状況</b>											
①施設の維持管理業務	利用者が安心して快適に施設を利用できるように、施設・設備の管理、修繕、清掃等は良好な状態を維持している。日々の日常清掃、機械警備業務の他、建物・駐車場の定期点検、定期清掃等を行っている。										
②施設の運営業務	施設稼働日数 359日 利用受付、キャンセル受付業務、出入口の開錠・施錠、施設への問い合わせ対応、夜間照明の貸し出し(機械操作)等仕様書で定めた事項を適切に実施した。										
③自主事業等	利用者からのニーズの高い、自動販売機を設置している。										
<b>(2)利用状況</b>											
①施設の利用者数	▼ 入館者数（算出方法:施設利用人数）										
	目標	15000人	実績	44695人	達成	要因	施設開設から4年目を迎え、新規利用者のほかりピーターも多く利用				
	▼ 利用率（算出方法:稼働率）										
	目標	63.0%	実績	81.4%	達成	要因	サッカーを中心にアメフト、ラグビーなど多様な種目で利用があった				
<b>(3)収支状況</b>											
①使用料収入	目標	11650千円	実績	20894千円	達成	要因	駐車場含む。高い利用率を反映し、目標を上回る使用料収入となった。例年とほぼ同じ水準での実績であり、適正に運営されていることが推察される。				
	②収支バランス		収入	28081千円	支出	27775千円	収支の差	306千円	目標	達成	
		指定管理料	28000千円	人件費	18903千円	備品費	105千円	306千円の黒字であり、目標達成とみなす			
		修繕費補填金	81千円	施設・設備の保安管理料	1078千円	消耗品費	279千円				
		内訳		内訳	清掃費	259千円	租税公課				1286千円
					管理費	2806千円	広告宣伝費				66千円
					修繕費	1081千円	その他				551千円
					光熱水費	1362千円					
<b>(4)満足度調査の結果等</b>											
①調査概要	調査期間:①令和7年11月1日～11月3日②令和8年3月1日～3月31日（計2か月間） 調査方法:アンケート用紙の配布、回収 回答者数:①208枚②250枚 設問数:14 主な質問項目:利用者属性(性別、年代、居住地等)、施設の清掃、設備環境、接客態度、予約受付方法について 平均して全て満足度が95%以上のため、評価「やや上回る」とする										
②結果(満足度)	▼ 施設の清掃満足度（算出方法:「施設の清掃」という質問に「とても満足」「満足」「やや満足」と回答した人の割合）										
	目標	85%	実績	97%	達成	要因	トイレや更衣室がきれいであったとの意見が複数あり、清潔を保っていると推察される。				
	▼ 施設の設備環境満足度（算出方法:「施設の設備環境」という質問に「とても満足」「満足」「やや満足」と回答した人の割合）										
	目標	85%	実績	95%	達成	要因	サッカーゴールに移動タイヤを取付し移動をしやすくするなど利用者の利便性向上に努めた				

	▼ フィールド環境の満足度（算出方法:「フィールド環境」という質問に「とても満足」・「満足」・「やや満足」と回答した人の割合				
	目標	85%	実績	97%	達成 要因
	ゴールネットや人工芝の維持管理について他市の類似施設を見学するなどフォローアップ研修を行い、一定の水準で安定的に維持管理を行っている と推察される。				
	▼ 予約受付方法の満足度（算出方法:「予約受付方法」という質問に「とても満足」・「満足」・「やや満足」と回答した人の割合				
	目標	85%	実績	95%	達成 要因
	利用者問い合わせ対応。予約・キャンセル対応等について適切に行った				
	▼ スタッフの接客態度の満足度（算出方法:「スタッフの接客態度」という質問に「とても満足」・「満足」・「やや満足」と回答した人の割合				
	目標	85%	実績	97%	達成 要因
	スタッフの応対研修を継続して実施しており、一定の水準で安定的に対応することができている と推察される。				
③主な意見・苦情、対応	施設来館者が中央市民病院内を横切って来場しているとの苦情に対し、利用代表者への呼びかけや貼り紙による注意喚起を行った。施設利用時間早くより入室することや、使用時間後にシャワーを使いたい要望があり、(令和8年4月より)【更衣室1・2】の運用を【男・女更衣室】と分けて常時複数の団体が出入りできるように運用方法を変更				

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	提案を大幅に上回る	提案値の実績が1.5倍以上であったため。
(3)収支状況	提案をやや上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案をやや上回る効果があったため。
(4)満足度調査の結果等	提案をやや上回る	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	50 点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	50
(2)利用状況	30 点	1.5 ( 提案を大幅に上回る )	45
(3)収支状況	10 点	1.2 ( 提案をやや上回る )	12
(4)満足度調査の結果等	10 点	1.2 ( 提案をやや上回る )	12
評価点の合計			119 点
総合評価			AA

※評価点(合計)の総合評価変換

【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

令和7年度 神戸市立文化センター11館の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	市民文化の向上、福祉の増進、余暇の活用を図ると共に市民相互の交流及び地域振興に資するため。
(2)事業内容	市民の生活文化活動及び芸術文化活動の振興。施設の管理運営。
(3)施設内容	ホール、体育館、多目的室、スタジオ、音楽室、視聴覚室、美術室、陶芸室、和室、料理教室、談話室、会議室、自習室など

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	公益財団法人神戸市民文化振興財団
(2)指定期間	令和7年4月1日から令和9年3月31日まで（2年間）
(3)選定方法	非公募（非公募事由：市の施策推進の観点から合理的な理由がある場合、に該当するため）
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初)926,641,000円（決算額）950,663,215円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績									
<b>(1)管理実施状況</b>										
①施設の維持管理業務	施設の設備保全・清掃・警備業務等は、仕様書に定めたとおり履行し、期待した水準を十分に満たしている。修繕業務については、経年劣化した設備更新に関する要望が多く、安心・安全で快適な環境を維持するため、利用者に影響を及ぼす内容を優先し、施設の維持管理に努めている。									
②施設の運営業務	公の施設として各区に設置する文化センターの公平な利用を図るとともに、利用者へのサービス向上により利用者満足度を高めた。神戸市が推進するコベカツの長田区文化センターピフレホールでの実証実験や、コベカツを見据えた自主講座の中学生半額受入対応を整えるなど、新たな業務にも取り組んだ。									
③自主事業等	講座や各種イベント等、市民相互の交流及び地域文化の活性化に資する事業について、文化団体等と連携のもと展開した。短期講座については、開講数を前年度比1.5倍に拡充したことにより受講者数が約600人増加。また、「市民の第九」に代表される市民参加型音楽事業をはじめ、東灘区文化センターの「書の芸術祭」及び西区文化センターの「こども農村歌舞伎」等の伝統文化事業を実施し、市民交流の促進並びに若年層への伝統文化の継承・発展に寄与した。									
<b>(2)利用状況</b>										
①施設の利用者数	▼ 入館者数（算出方法：各施設に入室した総数）									
	目標	1,540,000人	実績	1,651,722人	達成	要因	コベカツを見据え、吹奏楽などで大ホールを利用する中高生に練習利用の貸館営業を実施。すずらんホール工事休館(13,000人減)にもかかわらず目標人数に対して111,722人増。			
	▼ 貸室利用率（算出方法：各室の利用実績の合計）									
目標	47.0%	実績	50.6%	達成	要因	地域文化団体へ積極的に会議室等の貸館利用を促進。				
②各種事業の参加者数	▼ 自主事業（概要：定例講座+短期講座）									
	目標	51,876人	実績	52,473人	達成	要因	定例講座の申込にもつながる短期講座の開設数を1.5倍に増加（R7:182→R8:278 約1.5倍）			
	▼ 自主事業（概要：イベント）									
目標	26,548人	実績	27,880人	達成	要因	親子参加のイベントの増設 例：0才からのコンサートなど				
<b>(3)収支状況</b>										
①利用料金収入	目標	350,220千円	実績	364,722千円	達成	要因	貸館利用率が堅調に推移しているため（R6:49.8% R7:50.6%）			
②収支バランス	収入		1,331,112千円	支出		1,341,934千円	収支の差	-10,822千円	目標	達成
	内訳	指定管理料	950,663千円	内訳	人件費	448,908千円	備品費	2,717千円	①支出に対する赤字額割合 0.8%<3%	
		利用料金	364,722千円		警備費	29,895千円	消耗品費	20,278千円	②指定管理業務は赤字(理由:賃金、設備管理委託費増加)だが、自主事業を合わせた全体収支は22,646千円の黒字	
		その他	15,727千円		清掃費	111,392千円	負担金	230,891千円	①及び②ともに、目標達成<参考>自主事業収支(千円)	
					設備費	197,778千円	賃借料	16,380千円	【収入】564,394	
					修繕費	38,512千円	消費税	36,034千円	【支出】530,926	
					光熱水費	197,825千円	その他	11,324千円	【収支】33,468	
<b>(4)満足度調査の結果等</b>										
①調査概要	調査期間:令和7年11月1日～11月30日(計1か月間) 調査方法:全ての施設利用者に配布 回答者数:18,142枚(昨年度の年間来館者165万人に対し約1.1%の回答率) 設問数:9問 質問項目:属性(年齢、居住地など)、来館回数・目的、スタッフの対応、設備の使いやすさ、清潔さ、総合満足度 目標値:R6年度実績を設定 平均して全て満足度が98%以上のため、目標値にかかわらず評価「大幅に上回る」とする(文化スポーツ局基準)									
②結果(満足度)	▼ スタッフの対応についての満足度（算出方法：質問に満足度5段階のうち3～5で回答した人の割合）									
	目標	99%	実績	99%	達成	要因	職員の接遇研修を昨年度に引き続き年2回外部業者に委託実施。			
	▼ 施設や設備の使いやすさについての満足度（算出方法：質問に満足度5段階のうち3～5で回答した人の割合）									
	目標	98%	実績	97%	未達成	要因	使い方を分かりやすい表示に工夫した。			
▼ 整理整頓及び清潔さについての満足度（算出方法：質問に満足度5段階のうち3～5で回答した人の割合）										
目標	99%	実績	98%	未達成	要因	利用者が快適に利用できるよう、整理整頓と清潔さの維持に努めた。				

	▼ 総合的な満足度（算出方法：質問に満足度5段階のうち3～5で回答した人の割合）				
	目標	99%	実績	99%	達成 要因
	利用者の声を積極的に受け止め問い合わせに対し速やかに回答した。				
③主な意見・苦情、対応	施設の設備面における要望に対する改善を実施 (例)①東灘文化センター:多目的ホール空調設備の工事 ②長田文化センタービブレホール:舞台に昇る階段に手すり設置				

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	提案をやや上回る	仕様で定めていない事項を自主的に実施し、施設の設置目的に合致する効果がややあったため。
(2)利用状況	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)
(4)満足度調査の結果等	提案を大幅に上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案を大幅に上回る効果があったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	30 点	1.2 ( 提案をやや上回る )	36
(2)利用状況	30 点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(3)収支状況	20 点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	20
(4)満足度調査の結果等	20 点	1.5 ( 提案を大幅に上回る )	30
評価点の合計			116 点
総合評価			AA

※評価点(合計)の総合評価変換

【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

令和7年度 こども本の森 神戸の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	子どもたちが良質で多様な本や芸術文化及び歴史に触れあえる環境を提供し、豊かな感性と創造力を育むとともに、慰霊と復興のモニュメントに隣接する立地を活かし、震災の教訓から命の大切さを学べる場とするため設置する。
(2)事業内容	事業内容 (1) 子どもを対象とする図書の利用に関すること。 (2) 子どもを対象とする図書を活用した芸術文化に触れるための場の創出に関すること。 (3) 子どもが多様な世代と交流するための場の創出に関すること。 (4) 子どもを中心とした来館者が神戸の歴史及び文化に触れるための場の創出に関すること。
(3)施設内容	閲覧室、休憩室、授乳室、事務室、エントランスホール その他 東遊園地管理棟2階部分と接続し、一体的な運用を図る(多目的室 スタッフルーム)

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	TRC&長谷工 meet BACH
(2)指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで (5年間)
(3)選定方法	公募 (応募団体数: 2 )
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額 43,998,900円 決算額 43,747,500円(修繕費251,400円戻入)

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績								
(1)管理実施状況									
①施設の維持管理業務	施設の設備保全・点検、清掃・警備業務等、期待した水準を十分満たしている。ウッドデッキの破損等に対応した。								
②施設の運営業務	夏のお盆期間の月曜休館日を臨時開館するなど、より利用者の利便性向上に取り組んだ。特に、夜間のイベント実施は、こどもだけでなく幅広い世代をターゲットとし、利用者の裾野を広げる試みとして評価できる。また、新たに中央区の3歳児健診へのスタッフの派遣については、こども・保護者への読書推進と本の森のPRとして評価できる。これまでの図書館、博物館、青少年科学館、神戸ファッション美術館などの市内施設とは継続してイベントを実施し、新たにKICCや兵庫県立人と自然の博物館とも連携したイベントを開催し、多彩な経験機会の提供に務めた。								
③自主事業等	市内の企業等と積極的に連携し、子どもの好奇心を喚起する多彩なイベントを開催し、施設の設置目的にそった事業展開をはかった。提案していた事業にも着実に取り組んでいる。								
(2)利用状況									
①施設の利用者数	▼ 入館者数 (算出方法: 評価期間中の入館者 ) [目標は所管課が設定:5年度7.5万人の8割 仕様上の設定はなし]								
	目標 60,000人	実績 58,906人 未達成 要因 開館4年目で減少傾向が続いている(前年比90%)。いろいろなイベントや試みは行っており、所管課の期待値の6万人(開館時の8割)をわずかに下回ったので未達成とした							
②各種事業の参加者数	▼ イベント開催 (概要: ワークショップや読み聞かせ会など、本に関わるイベントの開催) [目標は所管課が設定:月6回+3回程度]								
	目標 75回	実績 73回 5,060人 未達成 要因 月に6回程度のイベントを開催。回数は目標をやや下回り、参加人数も昨年6,145人よりは減っているため未達成としたが、概ね期待した水準といえる。							
	▼ 見学 (概要: 学校園からの見学の受入 ) [目標は所管課が設定 仕様上の設定はなし]								
	目標 50団体	実績 50団体 達成 要因 市外からの団体も受け入れており、利用の少ない平日の集客に努めている 幼稚園、小学校などの子どもの利用機会の提供と考えている。あまり増やすと一般利用を妨げるので50団体前後が適切な数と考えており、達成							
	▼ リピーター数 (概要: アンケートで来館2回目以上利用と回答した数 ) [目標は所管課が設定 仕様上の設定はなし]								
	目標 30%	実績 28.9% 未達成 要因 利用の定着がみられる。目標を下まわっているため未達成とした。所管課としては一定の新規来館者を確保したいため、目標を30%と設定しており、ほぼ期待した水準といえる。							
(3)収支状況									
①収支バランス	収入	43748 千円	支出	47024 千円	収支の差	-3276 千円	目標	未達成	
	指定管理料	43748 千円	人件費	29636 千円	備品費	90 千円	人件費で1416千円の赤字が出ている。948千円を独自収入として収入にいれており実質の赤字は2328千円。年々赤字削減には努めているが、目標達成とはいえない。		
	内訳			施設設備保守費	6270 千円	消耗品費			404 千円
				光熱水費	1820 千円	その他			8289 千円
				保険料	25 千円				
				修繕費	249 千円				
				通信費	241 千円				

(4)満足度調査の結果等													
①調査概要	<p>調査期間:令和7年12月2日～令和8年1月12日</p> <p>調査方法:館内にてスタッフが来館者へ直接声をかけ、WEBアンケートへの回答を依頼。回答者にオリジナル缶バッジ・ポケットティッシュを進呈</p> <p>回答者数:1,015件 設問数:23 (R6回答者数999件と同等の回答数 R5の481件に比して改善されている)</p> <p>主な質問項目:本の森の利用状況、利用者のプロフィール、利用目的、満足度、予約方法、広報、イベント、読書について ほか</p>												
②結果(満足度)	<p>▼ 施設利用の満足度 (算出方法:「ご利用いただき、どのように思われましたか」の質問に「大変満足」「満足」と答えた人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>98%</td> <td>実績</td> <td>99%</td> <td>達成 要因</td> <td>回答者数を維持したまま昨年度同様非常に高い満足度を維持している点を高く評価している 利用者からは「綺麗で静か 子どもが楽しそう 子ども優先の雰囲気 本が多い 子どもも大人もたのしめる」などが評価された</td> </tr> </table> <p>▼ スタッフ対応に対する満足度 (算出方法:「スタッフの対応はいかがでしたか」という質問に「大変満足」「満足」と答えた人の割合)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>98%</td> <td>実績</td> <td>99%</td> <td>達成 要因</td> <td>スタッフ対応も高い満足度を維持した点を評価 「丁寧、やさしい、笑顔、おだやか」などが支持されている</td> </tr> </table>	目標	98%	実績	99%	達成 要因	回答者数を維持したまま昨年度同様非常に高い満足度を維持している点を高く評価している 利用者からは「綺麗で静か 子どもが楽しそう 子ども優先の雰囲気 本が多い 子どもも大人もたのしめる」などが評価された	目標	98%	実績	99%	達成 要因	スタッフ対応も高い満足度を維持した点を評価 「丁寧、やさしい、笑顔、おだやか」などが支持されている
目標	98%	実績	99%	達成 要因	回答者数を維持したまま昨年度同様非常に高い満足度を維持している点を高く評価している 利用者からは「綺麗で静か 子どもが楽しそう 子ども優先の雰囲気 本が多い 子どもも大人もたのしめる」などが評価された								
目標	98%	実績	99%	達成 要因	スタッフ対応も高い満足度を維持した点を評価 「丁寧、やさしい、笑顔、おだやか」などが支持されている								
③主な意見・苦情、対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階から子どもが本を落下させ、階下の利用者にあたる→入館時に保護者に物の落下について注意を喚起 ネットの設置を検討中</li> <li>・大階段の手すり側の通路の確保についての要望あり→混雑時などに階段の手すり側を通路としてあげてもらうよう、利用者に注意喚起</li> <li>スタッフによる声かけなどで対応</li> </ul>												

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	提案をやや上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案をやや上回る効果があったため。
(2)利用状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(3)収支状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(4)満足度調査の結果等	提案を大幅に上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案を大幅に上回る効果があったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	40 点	1.2 ( 提案をやや上回る )	48
(2)利用状況	40 点	0.8 ( 提案をやや下回る )	32
(3)収支状況	10 点	0.8 ( 提案をやや下回る )	8
(4)満足度調査の結果等	10 点	1.5 ( 提案を大幅に上回る )	15

※評価点(合計)の総合評価変換

【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

評価点の合計	103 点
総合評価	AA

令和7年度 洞川教育キャンプ場の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	自然環境の中での野外活動及び集団生活を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、野外活動の指導者の育成を図るため
(2)事業内容	集団での宿泊に係る活動に関すること 野外における観察、自然の中での体験その他自然に親しませる学習に係る活動に関すること 野外活動の指導者の育成及び研修に関すること。 ほか、(1)の設置目的を達成するために必要な事業
(3)施設内容	敷地面積 38,008.517㎡ 総合管理棟 1棟298.12㎡ テント施設 森のサイト(5人用テント×11)、太陽のテント(10人固定テント×7、6人テント×1)、川のサイト(10人用固定テント×2、5人用テント×2) シャワー施設 駐車場 便益施設

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	特定非営利活動法人 こうべユースネット
(2)指定期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで (1年間)
(3)選定方法	非公募 (非公募事由:施設のあり方の見直し検討のため)
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初)7,391,000円 (決算額)7,391,000円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績														
<b>(1)管理実施状況</b>															
①施設の維持管理業務	<p>利用前の点検、備品の清掃、利用に際しての説明、備品の貸し出し、プログラムの支援、利用後の点検清掃等を実施した。日常の環境整備として、通路・グラウンドの清掃、草刈り、枯木や倒木撤去等を行った。スズメバチ・マムシ・いのしし等に等の出没に注意するよう利用者に喚起した。冬季の器具凍結防止対策として、器具の保温や水抜き等を行った。法令で定められた定期点検を実施した。神戸市野外活動ジュニア指導者協議会(以下ジュニアリーダー)と連携し、各サイトの器具庫の清掃と整理、食堂テーブルの修繕、清掃除などを実施した。(時期や回数は下記のとおり)</p> <p>(1)「サマーキャンプ」…夏前(6月)に2回 (2)「撤収キャンプ」…9月に2回に分けて3日間ずつ(計6日間) (3)「デイワーク」…10月より毎月1回、計6回</p> <p>【協定書に定めた業務に着実に取り組むほか、強風や長雨に備え予め養生を行い被害を防ぐなど柔軟な対応を行った。また、階段や溝蓋の補修・取替や側溝の落ち葉の清掃など、指定管理者だけでは難しい広域的な施設整備も、ジュニアリーダーと積極的に連携することで行うことができ、提案をやや上回る効果があった。】</p>														
②施設の運営業務	<p>利用者へのキャンプ準備の支援や、ジュニアリーダーの活動支援を行った。キャッシュレス決済の利用者周知により利用の定着を促進し、あわせて円滑な運営を実施した。個人情報の取り扱いについて外部講師による職員研修を実施。【協定書に定めた業務に着実に取り組んでいた。】</p>														
③自主事業等	<p>ジュニアリーダーが企画・運営を行う小学生・中学生を対象としたキャンプを5回実施し、指定管理者はその運営を支援した。指定管理者が企画・運営を行う親子・家族向けキャンプを5回、小学生向けクリスマスデイキャンプを1回、未就学児向けデイキャンプを2回実施した。【協定書に定めた業務に着実に取り組んでいた。】</p>														
<b>(2)利用状況</b>															
①施設の利用者数	<p>▼ 利用者数 (算出方法:評価対象期間中の利用者数。宿泊の場合は泊数をカウント。(例)2人で2泊の場合は4人とカウント)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>5100人</td> <td>実績</td> <td>4966人</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>一般の利用者が予約したい時期に青少年団体がすでに予約を入れており予約がとれないことがあった他、天候不良等により目標は未達成であるが、昨年度より増加している。(昨年度利用者数:4,908人)</td> </tr> </table> <p>▼ テントサイト利用率 (算出方法:評価対象期間中の各サイトの利用日÷開場日×100 3サイト×2区分(日帰り・宿泊)=6種類につき上記計算したものを足して、6で割った数)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>昨年度28.7%</td> <td>実績</td> <td>28.4%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>昨年度より利用率はやや減少しているものの、概ね例年通りの実績であるため、仕様どおり適切に運営されていることが推察される。</td> </tr> </table>	目標	5100人	実績	4966人	未達成	要因	一般の利用者が予約したい時期に青少年団体がすでに予約を入れており予約がとれないことがあった他、天候不良等により目標は未達成であるが、昨年度より増加している。(昨年度利用者数:4,908人)	目標	昨年度28.7%	実績	28.4%	未達成	要因	昨年度より利用率はやや減少しているものの、概ね例年通りの実績であるため、仕様どおり適切に運営されていることが推察される。
目標	5100人	実績	4966人	未達成	要因	一般の利用者が予約したい時期に青少年団体がすでに予約を入れており予約がとれないことがあった他、天候不良等により目標は未達成であるが、昨年度より増加している。(昨年度利用者数:4,908人)									
目標	昨年度28.7%	実績	28.4%	未達成	要因	昨年度より利用率はやや減少しているものの、概ね例年通りの実績であるため、仕様どおり適切に運営されていることが推察される。									
②各種事業の参加者数	<p>▼ 親子・家族向けキャンプ事業 (概要:家族で自然体験ゲーム、野外炊さん、クラフト作りなどを行う機会を提供)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>協定書に定めた事業に取り組む</td> <td>実績</td> <td>214人</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>すべてのイベントで定員を超える応募があり、参加者からの評価も高く、ニーズに合致したプログラムの提供ができていと推察される。</td> </tr> </table> <p>▼ こども向けキャンプ事業(概要:ジュニアリーダー主催のイベント等。こどもに自然に触れ、自然を楽しみ、自然の厳しさを感じる機会を提供。)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>協定書に定めた事業に取り組む</td> <td>実績</td> <td>188人</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>感染症等の要因により定員割れのイベントもあったが、各イベントの参加者からは高い評価を得ており、魅力あるプログラムを提供していると推察される。</td> </tr> </table>	目標	協定書に定めた事業に取り組む	実績	214人	達成	要因	すべてのイベントで定員を超える応募があり、参加者からの評価も高く、ニーズに合致したプログラムの提供ができていと推察される。	目標	協定書に定めた事業に取り組む	実績	188人	達成	要因	感染症等の要因により定員割れのイベントもあったが、各イベントの参加者からは高い評価を得ており、魅力あるプログラムを提供していると推察される。
目標	協定書に定めた事業に取り組む	実績	214人	達成	要因	すべてのイベントで定員を超える応募があり、参加者からの評価も高く、ニーズに合致したプログラムの提供ができていと推察される。									
目標	協定書に定めた事業に取り組む	実績	188人	達成	要因	感染症等の要因により定員割れのイベントもあったが、各イベントの参加者からは高い評価を得ており、魅力あるプログラムを提供していると推察される。									

(3)収支状況								
①利用料金収入	目標	1355千円	実績	1097千円	未達成	要因	指導者育成目的の利用が増加したことが原因と推察される。	
②収支バランス	収入	8488千円	支出	8836千円	収支の差	-348千円	目標	達成
	指定管理料	7391千円	人件費	5464千円	修繕費	500千円	内訳	物価高騰の影響・人件費の増加により赤字となった。自主事業を含めると収支均衡である。自主事業収入:3550千円、自主事業支出:3202千円、自主事業収支差:348千円
	利用料金	1097千円	光熱水費	1008千円	消耗品費	242千円		
			通信費	218千円	リース料	173千円		
			保安管理料	212千円	その他	613千円		
			清掃業務費	312千円				
		保険料	94千円					
(4)満足度調査の結果等								
①調査概要	<p>調査期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日(計12か月間)</p> <p>調査方法:受付時に利用者にアンケート用紙を配布。退所時まで回答。</p> <p>回答者数:344人</p> <p>設問数:16問(回答式・記述式)</p> <p>主な質問項目:施設の利用頻度、総合的な満足度、整備状況への満足度、スタッフ対応の満足度、再訪意向の程度</p>							
②結果(満足度)	▼総合的な満足度(算出方法:「ご利用いただいた施設の満足度を教えてください」という質問に「満足」「やや満足」と回答した人の割合)							
	目標	99.3%	実績	99.4%	達成	要因	市内近郊で安価な価格で自然体験ができる場所として高い満足度を獲得しており、水準以上の業務を履行できているものと推察される。	
	▼整備状況への満足度(算出方法:「整備状況はいかがですか(快適度)」という質問に「満足」「やや満足」と回答した人の割合)							
	目標	98.0%	実績	100%	達成	要因	日常的な点検やジュニアリーダーと連携しての修繕、整理等を、期待する水準どおり適切に履行できているものと推察される。	
	▼スタッフ対応の満足度(算出方法:「スタッフの対応についてお答えください」という質問に「満足」「やや満足」と回答した人の割合)							
目標	99.4%	実績	99.7%	達成	要因	テントの設営・撤去フォローを行うなど、親切で丁寧な対応ができていると推察される。		
▼再訪意向の程度(算出方法:「また利用したいと思いますか」という質問に「また利用したい」と回答した人の割合)								
目標	98.7%	実績	99.1%	達成	要因	静かで豊かな自然を楽しめる環境を安定的に提供できている点やスタッフによる充実したサポートが再訪意向の高さに寄与していると推察される。		
③主な意見・苦情、対応	<p>枯れ木が気になるとの指摘に対しては、日常的な職員による場内巡回および目視確認を通じて状態把握に努めるとともに、危険性や利用者の活動への影響を踏まえ、伐採が必要と判断したものについては随時対応を行った。</p>							

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	提案をやや上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案をやや上回る効果があったため。
(2)利用状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため(1倍以上1.2倍未満)
(4)満足度調査の結果等	提案を大幅に上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案を大幅に上回る効果があったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	50点	1.2 (提案をやや上回る)	60
(2)利用状況	20点	0.8 (提案をやや下回る)	16
(3)収支状況	20点	1.0 (ほぼ提案どおり)	20
(4)満足度調査の結果等	10点	1.5 (提案を大幅に上回る)	15
評価点の合計			111点
総合評価			AA

※評価点(合計)の総合評価変換

【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

令和7年度 東灘図書館の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	図書、記録等必要な資料を収集・整理・保存し、これらを市民に提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とした生涯学習施設として設置している。
(2)事業内容	(1)設置目的を達成するための必要な事業。
(3)施設内容	地下 書庫、1階: 一般書、児童書、対面朗読室、予約図書セルフ受取棚、授乳室、おはなしの部屋、ヤングアダルトコーナー 2階: 公衆無線 LAN、自習席、多目的室 1~2階座席数: 総席数 161 席

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	長谷工・神戸新聞・TRCグループ
(2)指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで (5年間)
(3)選定方法	公募 (応募団体数:1)
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初) 59,355,000円 (決算額)61,315,000円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績							
<b>(1)管理実施状況</b>								
①施設の維持管理業務	・施設管理、設備関係:防火管理者の配置、消防訓練の実施、施設設備の定期点検、必要な補修(故障報告) ・清掃関係:日常清掃(床・トイレ等)、定期清掃							
②施設の運営業務	窓口業務・蔵書管理業務についての評価項目達成状況11/11 寄贈受入冊数1,850冊(要求水準700冊) 自動化機器への利用者誘導(自動貸出機使用率:74.8%、自動返却機:66.6%) 予約図書セルフ受取機、座席予約システムの運営 図書除菌機の提供 対面朗読サービスは希望者がなく7年度の実施なし							
③自主事業等	駐輪場のマナー啓発や館内掲示の刷新に取り組み、利用環境整備に努めた。要求水準を大きく上回る冊数の寄贈図書を受け入れ資料充実に活用した。							
<b>(2)利用状況</b>								
①施設の利用者数	▼ 入館者数 (算出方法:評価対象期間中に入館した人の1日平均。再入場も含む。)							
	目標	概ね前年値	実績	1日平均1,779人	達成 要因	前年度比100.3%(前年度1日平均1,773人) 継続して安定した運営をしているため達成。		
②各種事業の参加者数	▼ 子供読書活動推進事業 (概要:子供の読書のきっかけとなる展示や、おはなし会等の行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	293回 4,261人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成 要因	ボランティアを活用し、年齢に応じたおはなし会を多数実施したほか、親子新聞教室や環境をテーマとした子供向けイベント等、工夫を凝らして実施した。		
	▼ 一般を対象とする読書奨励・課題解決支援 (概要:市民及び利用者の読書を奨励する展示及び行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	53回 726人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成 要因	様々な分野の講師によるシリーズ講座や絵本の読み聞かせに関する講座が好評。看護師協会との連携による健康相談会を定期的に実施し課題解決支援を行った。		
	▼ 高齢者、障害者、外国人等を対象とするサービス (概要:高齢者、障害者、外国人等の図書館利用を促す行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	1回 5人	達成 要因	バリアフリー映画会を開催。		
<b>(3)収支状況</b>								
①収支バランス	収入	61,315 千円	支出	81,048 千円	収支の差	-19,733 千円	目標	未達成
	指定管理料	59,355 千円	人件費	65,436 千円	修繕費	500 千円	19,733千円の赤字 (支出額に対する収支差:約24%)	
	光熱費補填	1,960 千円	光熱水費	5,220 千円	読書普及事業経費	152 千円		
			通信費	638 千円	消耗品費	363 千円		
			施設設備・保守管理料	1,330 千円	備品購入費	258 千円		
			清掃衛生管理費	2,730 千円	その他経費	99 千円		
			保険料	24 千円	支払消費税	4,298 千円		

(4)満足度調査の結果等																																																																							
①調査概要	調査日：令和7年12月5日（金） 調査方法：図書館入口でアンケート調査票を配布・回収 回答者数：545 設問数：計14問（回答選択式） 主な質問項目：所蔵資料、探しやすさ、調べ物、展示・行事、応接、職員の説明、利用成果への満足度と自由意見記述 ※目標は過去3か年の最低値（所管課が設定） ※全ての項目を「達成」し、過去3か年の最高値を上回る項目が2つ以上あれば「提案をやや上回る」、4つ以上あれば「提案を大幅に上回る」と評価																																																																						
②結果（満足度）	<table border="1"> <tr> <td colspan="5">▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>76.3%</td> <td>実績</td> <td>75.6%</td> <td>未達成 要因：目標をわずかに下回ったが、継続して利用者のニーズに合致した選書ができています。</td> </tr> <tr> <td colspan="5">▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>83.0%</td> <td>実績</td> <td>83.5%</td> <td>達成 要因：児童コーナーの分類表示を更新した。</td> </tr> <tr> <td colspan="5">▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>83.1%</td> <td>実績</td> <td>85.0%</td> <td>達成 要因：レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。</td> </tr> <tr> <td colspan="5">▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>83.0%</td> <td>実績</td> <td>84.4%</td> <td>達成 要因：利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。</td> </tr> <tr> <td colspan="5">▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>94.1%</td> <td>実績</td> <td>94.7%</td> <td>達成 要因：継続して満足度の高い応接ができています。</td> </tr> <tr> <td colspan="5">▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>93.3%</td> <td>実績</td> <td>94.7%</td> <td>達成 要因：継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。</td> </tr> <tr> <td colspan="5">▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>96.5%</td> <td>実績</td> <td>98.2%</td> <td>達成 要因：安定した館運営により例年程度の満足度を得た。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table>	▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）					目標	76.3%	実績	75.6%	未達成 要因：目標をわずかに下回ったが、継続して利用者のニーズに合致した選書ができています。	▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）					目標	83.0%	実績	83.5%	達成 要因：児童コーナーの分類表示を更新した。	▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）					目標	83.1%	実績	85.0%	達成 要因：レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。	▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）					目標	83.0%	実績	84.4%	達成 要因：利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。	▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）					目標	94.1%	実績	94.7%	達成 要因：継続して満足度の高い応接ができています。	▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）					目標	93.3%	実績	94.7%	達成 要因：継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。	▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）					目標	96.5%	実績	98.2%	達成 要因：安定した館運営により例年程度の満足度を得た。 *過去3か年の最高値を上回る
▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）																																																																							
目標	76.3%	実績	75.6%	未達成 要因：目標をわずかに下回ったが、継続して利用者のニーズに合致した選書ができています。																																																																			
▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）																																																																							
目標	83.0%	実績	83.5%	達成 要因：児童コーナーの分類表示を更新した。																																																																			
▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）																																																																							
目標	83.1%	実績	85.0%	達成 要因：レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。																																																																			
▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）																																																																							
目標	83.0%	実績	84.4%	達成 要因：利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。																																																																			
▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）																																																																							
目標	94.1%	実績	94.7%	達成 要因：継続して満足度の高い応接ができています。																																																																			
▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）																																																																							
目標	93.3%	実績	94.7%	達成 要因：継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。																																																																			
▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）																																																																							
目標	96.5%	実績	98.2%	達成 要因：安定した館運営により例年程度の満足度を得た。 *過去3か年の最高値を上回る																																																																			
③主な意見・苦情、対応	路上駐車への苦情に対し、警察に連絡を取り丁寧に対応している。																																																																						

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(3)収支状況	提案を大幅に下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍未満)
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(2)利用状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(3)収支状況	10点	0.6 ( 提案を大幅に下回る )	6
(4)満足度調査の結果等	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
評価点の合計			96点
総合評価			A

※評価点（合計）の総合評価変換  
 【AAA】150～121点、【AA】120～101点、【A】100～81点、【B】80～61点、【C】60点

令和7年度 兵庫図書館の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	図書、記録等必要な資料を収集・整理・保存し、これらを市民に提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とした生涯学習施設として設置している。
(2)事業内容	(1)設置目的を達成するための必要な事業。
(3)施設内容	戦災記念資料室、健康・福祉コーナー、ヤングアダルトコーナー 座席数(総席数 73 席)

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	大新東グループ
(2)指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで (5年間)
(3)選定方法	公募 (応募団体数:1)
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初)50,300,000円 (決算額)50,300,000円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績								
<b>(1)管理実施状況</b>									
①施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理、設備関係:防火管理者の配置、消防訓練の実施、施設設備の定期点検、必要な補修(故障報告)</li> <li>清掃関係:日常清掃(床・トイレ等)、定期清掃</li> </ul>								
②施設の運営業務	窓口業務・蔵書管理業務についての評価項目達成状況10/10 寄贈受入冊数776冊(要求水準700冊) 自動化機器への利用者誘導(自動貸出機使用率:22.6%) 図書除菌機の提供 返却督促から回収不能判断に至る処理に不備があり、改善指導を行った								
③自主事業等	兵庫区と連携し地域活性化事業に積極的に関わっている								
<b>(2)利用状況</b>									
①施設の利用者数	▼ 入館者数 (算出方法:評価対象期間中に入館した人の1日平均。再入場も含む。) 目標 概ね前年値 実績 1日平均744人 達成 要因 前年度比100.4%(前年度1日平均741人) 継続して安定した運営をしているため達成。								
②各種事業の参加者数	▼ 子供読書活動推進事業 (概要:子供の読書のきっかけとなる資料展示や、おはなし会等の行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 225回 5,441人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 館内でのおはなし会や工作イベントにとどまらず、神戸空襲を記録する会と連携したワークショップや、森林植物園で「絵の本広場」やワークショップ、子ども食堂での出張読み聞かせ等幅広く実施								
	▼ 一般を対象とする読書奨励・課題解決支援 (概要:市民及び利用者の読書を奨励する展示及び行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 90回 5,781人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 地元出版社の50周年記念展示や、ふたば学舎との連携によるトークイベント・資料展示等								
	▼ 高齢者、障害者、外国人等を対象とするサービス (概要:高齢者、障害者、外国人等の図書館利用を促す行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 9回 118人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 留学生版トライやるウィーク 支援学校での「絵の本ひろば(本の展示)」ダウン症児と保護者対象の図書館利用体験ツアーを実施								
<b>(3)収支状況</b>									
①収支バランス	収入	50,300 千円	支出	51,780 千円	収支の差	-1,480 千円	目標	達成	
	指定管理料	50,300 千円	人件費	35,769 千円	修繕費	519 千円	1,480千円の赤字だが、支出額に対する収支差は約2.8%に収まっているため、目標達成とみなす)		
	内訳			光熱水費	2,540 千円	読書普及事業経費		15 千円	
				通信費	165 千円	消耗品費		321 千円	
				施設設備・保守管理料	4,554 千円	その他経費		1,149 千円	
				清掃衛生管理費	2,327 千円	支払消費税		3,014 千円	
				保険料	101 千円	仮払消費税		1,306 千円	

(4)満足度調査の結果等																																																		
①調査概要	<p>調査日：令和7年12月5日（金）</p> <p>調査方法：図書館入口でアンケート調査票を配布・回収</p> <p>回答者数：299</p> <p>設問数：計14問（回答選択式）</p> <p>主な質問項目：所蔵資料、探しやすさ、調べ物、展示・行事、応接、職員の説明、利用成果への満足度と自由意見記述</p> <p>※目標は過去3か年の最低値（所管課が設定）</p> <p>※全ての項目を「達成」し、過去3か年の最高値を上回る項目が2つ以上あれば「提案をやや上回る」、4つ以上あれば「提案を大幅に上回る」と評価</p>																																																	
②結果（満足度）	<p>▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>77.2%</td> <td>実績</td> <td>81.6%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>87.6%</td> <td>実績</td> <td>88.3%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>館内サインや案内表示を継続的に整備している。</td> </tr> </table> <p>▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>85.4%</td> <td>実績</td> <td>86.6%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>85.0%</td> <td>実績</td> <td>85.3%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>97.1%</td> <td>実績</td> <td>98.7%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>97.2%</td> <td>実績</td> <td>97.7%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。</td> </tr> </table> <p>▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>97.4%</td> <td>実績</td> <td>96.7%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。</td> </tr> </table>	目標	77.2%	実績	81.6%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	87.6%	実績	88.3%	達成	要因	館内サインや案内表示を継続的に整備している。	目標	85.4%	実績	86.6%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。	目標	85.0%	実績	85.3%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。	目標	97.1%	実績	98.7%	達成	要因	継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	97.2%	実績	97.7%	達成	要因	継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。	目標	97.4%	実績	96.7%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。
目標	77.2%	実績	81.6%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	87.6%	実績	88.3%	達成	要因	館内サインや案内表示を継続的に整備している。																																												
目標	85.4%	実績	86.6%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。																																												
目標	85.0%	実績	85.3%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。																																												
目標	97.1%	実績	98.7%	達成	要因	継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	97.2%	実績	97.7%	達成	要因	継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。																																												
目標	97.4%	実績	96.7%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。																																												
③主な意見・苦情、対応	本が古いとの意見に対し、新版との入れ替え、古い年版の除架などを行っている																																																	

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	提案を大幅に下回る	仕様で定めた事項が適切に履行できておらず、改善指導を要したため。
(2)利用状況	提案をやや上回る	仕様で定めた事項を適切に履行し、提案をやや上回る効果があったため。
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	30点	0.6 (提案を大幅に下回る)	18
(2)利用状況	30点	1.2 (提案をやや上回る)	36
(3)収支状況	10点	1.0 (ほぼ提案どおり)	10
(4)満足度調査の結果等	30点	1.0 (ほぼ提案どおり)	30
評価点の合計			94点
総合評価			A

※評価点（合計）の総合評価変換

【AAA】150～121点、【AA】120～101点、【A】100～81点、【B】80～61点、【C】60点

令和7年度 北図書館の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	図書、記録等必要な資料を収集・整理・保存し、これらを市民に提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とした生涯学習施設として設置している。
(2)事業内容	(1)設置目的を達成するための必要な事業。
(3)施設内容	2階 児童書、多目的室、ヤングアダルトコーナー、学習室(公衆無線 LAN) 3階 一般書、絵本コーナー 座席数(総席数 130 席)

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	大新東グループ		
(2)指定期間	令和7年4月1日から令和9年3月31日まで (2年間)		
(3)選定方法	非公募 (非公募事由:施設の新館移転の予定により、現在の指定管理者を継続して指定する場合)		
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初)	51,717,000円	(決算額) 51,717,000円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績							
<b>(1)管理実施状況</b>								
①施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理、設備関係:防火管理者の配置、消防訓練の実施、施設設備の定期点検、必要な補修(故障報告)</li> <li>清掃関係:日常清掃(床・トイレ等)、定期清掃</li> </ul>							
②施設の運営業務	窓口業務・蔵書管理業務についての評価項目達成状況9/9 寄贈受入冊数1,134冊(要求水準700冊) 自動化機器への利用者誘導(自動貸出機使用率:26.7%)							
③自主事業等	要求水準を大きく上回る冊数の寄贈図書を受け入れ資料充実に活用した。 YAコーナーをリニューアル							
<b>(2)利用状況</b>								
①施設の利用者数	▼ 入館者数 (算出方法:評価対象期間中に入館した人の1日平均。再入場も含む。) 目標 概ね前年値 実績 1日平均587人 達成 要因 前年度比100.4%(前年度1日平均585人) 継続して安定した運営をしているため達成。							
②各種事業の参加者数	▼ 子供読書活動推進事業 (概要:子供の読書のきっかけとなる展示や、おはなし会等の行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	222回 2,843人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成 要因	古民家での調べ学習イベント 森林植物園で「絵の本広場」やワークショップを実施		
	▼ 一般を対象とする読書奨励・課題解決支援 (概要:市民及び利用者の読書を奨励する展示及び行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	85回 377人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成 要因	500回を迎えた読書会が注目を集め、参加者も増えた 高校と連携し、絵本の英訳の学習体験、作品展示、講演会(北神図書館合同) 古民家での朗読イベントも継続		
③収支状況	▼ 高齢者、障害者、外国人等を対象とするサービス (概要:高齢者、障害者、外国人等の図書館利用を促す行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	1回 105人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成 要因	障害者を含む地域交流イベントに参加し本を展示し閲覧場所を提供		
①収支バランス	収入	51,717 千円	支出	49,209 千円	収支の差	2,508 千円	目標	達成
内訳	指定管理料	51,717 千円	人件費	34,087 千円	修繕費	500 千円	2,508千円の黒字 (支出額に対する収支差:約5%)	
			光熱水費	2,292 千円	読書普及事業経費	127 千円		
			通信費	177 千円	消耗品費	639 千円		
			施設設備・保守管理料	746 千円	その他経費	5,452 千円		
			清掃衛生管理費	1,005 千円	支払消費税	1,227 千円		
			保険料	78 千円	仮払消費税	2,879 千円		

(4)満足度調査の結果等																																																		
①調査概要	<p>調査日：令和7年12月5日（金）</p> <p>調査方法：図書館入口でアンケート調査票を配布・回収</p> <p>回答者数：217</p> <p>設問数：計14問（回答選択式）</p> <p>主な質問項目：所蔵資料、探しやすさ、調べ物、展示・行事、応接、職員の説明、利用成果への満足度と自由意見記述</p> <p>※目標は過去3か年の最低値（所管課が設定）</p> <p>※全ての項目を「達成」し、過去3か年の最高値を上回る項目が2つ以上あれば「提案をやや上回る」、4つ以上あれば「提案を大幅に上回る」と評価</p>																																																	
②結果（満足度）	<p>▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>69.6%</td> <td>実績</td> <td>75.6%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>78.7%</td> <td>実績</td> <td>82.5%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>一部コーナーの表示や配置を見直した。</td> </tr> </table> <p>▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>80.6%</td> <td>実績</td> <td>83.4%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>77.6%</td> <td>実績</td> <td>82.0%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>97.4%</td> <td>実績</td> <td>96.8%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、継続して満足度の高い応接ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96.1%</td> <td>実績</td> <td>96.3%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。</td> </tr> </table> <p>▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96.4%</td> <td>実績</td> <td>96.3%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。</td> </tr> </table>	目標	69.6%	実績	75.6%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	78.7%	実績	82.5%	達成	要因	一部コーナーの表示や配置を見直した。	目標	80.6%	実績	83.4%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	77.6%	実績	82.0%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。	目標	97.4%	実績	96.8%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続して満足度の高い応接ができています。	目標	96.1%	実績	96.3%	達成	要因	継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。	目標	96.4%	実績	96.3%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。
目標	69.6%	実績	75.6%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	78.7%	実績	82.5%	達成	要因	一部コーナーの表示や配置を見直した。																																												
目標	80.6%	実績	83.4%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	77.6%	実績	82.0%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。																																												
目標	97.4%	実績	96.8%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続して満足度の高い応接ができています。																																												
目標	96.1%	実績	96.3%	達成	要因	継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。																																												
目標	96.4%	実績	96.3%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。																																												
③主な意見・苦情、対応	本が取りにくいとの声に対し、配架を工夫																																																	

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(3)収支状況	ほぼ提案どおり	提案値等を達成したため（1倍以上1.2倍未満）
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(2)利用状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(3)収支状況	10点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	10
(4)満足度調査の結果等	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
評価点の合計			100点
総合評価			A

※評価点（合計）の総合評価変換  
【AAA】150～121点，【AA】120～101点，【A】100～81点，【B】80～61点，【C】60点

令和7年度 北神図書館の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	図書、記録等必要な資料を収集・整理・保存し、これらを市民に提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とした生涯学習施設として設置している。
(2)事業内容	(1)設置目的を達成するための必要な事業。
(3)施設内容	おはなしの部屋、キッズアイランド、ヤングアダルトコーナー、学習室(公衆無線LAN)、セミナールーム、ビジネス支援コーナー(総席数 169 席)

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)
(2)指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)
(3)選定方法	公募(応募団体数:1)
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初) 46,600,000円 (決算額) 47,096,506円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績							
<b>(1)管理実施状況</b>								
①施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理、設備関係:防火管理者の配置、消防訓練の実施、施設設備の定期点検、必要な補修(故障報告)</li> <li>清掃関係:日常清掃(床・トイレ等)、定期清掃</li> </ul>							
②施設の運営業務	窓口業務・蔵書管理業務についての評価項目達成状況10/10 寄贈受入冊数845冊(要求水準700冊) 自動化機器への利用者誘導(自動貸出機使用率:26.8%、自動返却機:23.5%) 予約図書セルフ受取機、座席予約システムの運営 データベースの提供(Bookplus(NICHIGAI Web Service)、官報情報検索サービス、ルーラル電子図書館) 図書除菌機の提供							
③自主事業等	利用者動線を考慮して展示コーナーやYAコーナーを見直し、より手取りやすい配置に変更ロッカーの利用ルールを作成、掲示							
<b>(2)利用状況</b>								
①施設の利用者数	▼ 入館者数(算出方法:評価対象期間中に入館した人の1日平均。再入場も含む。) 目標 概ね前年値 実績 1日平均1,181人 達成 要因 前年度比96.1%(前年度1日平均1,229人) 継続して安定した運営をしているため概ね達成。							
②各種事業の参加者数	▼ 子供読書活動推進事業(概要:子供の読書のきっかけとなる展示や、おはなし会等の行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 390回 5,508人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 商業施設内連携によるワークショップや読み聞かせ 森林植物園で「絵の本広場」やワークショップを実施							
	▼ 一般を対象とする読書奨励・課題解決支援(概要:市民及び利用者の読書を奨励する展示及び行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 113回 987人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 高校と連携し、絵本の英訳の学習体験、作品展示、講演会(北図書館合同) 読書週間での大人向けストーリーテリングや講演会イベントも好評							
	▼ 高齢者、障害者、外国人等を対象とするサービス(概要:高齢者、障害者、外国人等の図書館利用を促す行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 4回 77人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 児童発達支援施設での絵本読み聞かせ							
<b>(3)収支状況</b>								
①収支バランス	収入	47,097 千円	支出	50,230 千円	収支の差	-3,133 千円	目標	未達成
	指定管理料	46,600 千円	人件費	38,954 千円	修繕費	227 千円	3,133千円の赤字(支出額に対する収支差:約6%)	
	光熱費補填	770 千円	光熱水費	2,766 千円	読書普及事業経費	74 千円		
内訳	修繕費精算	-273 千円	内訳	通信費	455 千円	消耗品費		500 千円
				施設設備・保守管理料	192 千円	その他経費		1,301 千円
				清掃衛生管理費	1,407 千円	支払消費税		3,412 千円
				保険料	102 千円	仮払消費税		840 千円

(4)満足度調査の結果等																																																		
①調査概要	<p>調査日：令和7年12月5日（金）</p> <p>調査方法：図書館入口でアンケート調査票を配布・回収</p> <p>回答者数：452</p> <p>設問数：計14問（回答選択式）</p> <p>主な質問項目：所蔵資料、探しやすさ、調べ物、展示・行事、応接、職員の説明、利用成果への満足度と自由意見記述</p> <p>※目標は過去3か年の最低値（所管課が設定）</p> <p>※全ての項目を「達成」し、過去3か年の最高値を上回る項目が2つ以上あれば「提案をやや上回る」、4つ以上あれば「提案を大幅に上回る」と評価</p>																																																	
②結果（満足度）	<p>▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>81.6%</td> <td>実績</td> <td>82.5%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した選書ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>87.2%</td> <td>実績</td> <td>84.7%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した選書や魅力のある資料提供方法への課題が見えた。</td> </tr> </table> <p>▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>87.5%</td> <td>実績</td> <td>88.3%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>90.0%</td> <td>実績</td> <td>87.2%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した行事・展示方法への課題が見えた。</td> </tr> </table> <p>▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>98.5%</td> <td>実績</td> <td>97.8%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、継続して満足度の高い応接ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>97.9%</td> <td>実績</td> <td>96.9%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。</td> </tr> </table> <p>▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>98.1%</td> <td>実績</td> <td>97.3%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。</td> </tr> </table>	目標	81.6%	実績	82.5%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。	目標	87.2%	実績	84.7%	未達成	要因	利用者のニーズに合致した選書や魅力のある資料提供方法への課題が見えた。	目標	87.5%	実績	88.3%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。	目標	90.0%	実績	87.2%	未達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示方法への課題が見えた。	目標	98.5%	実績	97.8%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続して満足度の高い応接ができています。	目標	97.9%	実績	96.9%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。	目標	98.1%	実績	97.3%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。
目標	81.6%	実績	82.5%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。																																												
目標	87.2%	実績	84.7%	未達成	要因	利用者のニーズに合致した選書や魅力のある資料提供方法への課題が見えた。																																												
目標	87.5%	実績	88.3%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。																																												
目標	90.0%	実績	87.2%	未達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示方法への課題が見えた。																																												
目標	98.5%	実績	97.8%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続して満足度の高い応接ができています。																																												
目標	97.9%	実績	96.9%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。																																												
目標	98.1%	実績	97.3%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、満足度は高水準で推移しており、継続して満足度の高い取り組みができています。																																												
③主な意見・苦情、対応	本が探しづらいという意見に対し、見出しの追加などを随時実施																																																	

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(3)収支状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(2)利用状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(3)収支状況	10点	0.8 ( 提案をやや下回る )	8
(4)満足度調査の結果等	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
評価点の合計			98点
総合評価			A

※評価点(合計)の総合評価変換  
【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

令和7年度 新長田図書館の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	図書、記録等必要な資料を収集・整理・保存し、これらを市民に提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とした生涯学習施設として設置している。
(2)事業内容	(1)設置目的を達成するための必要な事業。
(3)施設内容	多目的室、アジアコーナー、ヤングアダルトコーナー 座席数(総席数 64 席)

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	神戸新聞・TRCグループ		
(2)指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで (5年間)		
(3)選定方法	公募	(応募団体数:1)	
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初)	43,662,000円	(決算額) 44,296,946円 )

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績							
<b>(1)管理実施状況</b>								
①施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理、設備関係:防火管理者の配置、消防訓練の実施、施設設備の定期点検、必要な補修(故障報告)</li> <li>清掃関係:日常清掃(床・トイレ等)、定期清掃</li> <li>出入口の鍵を紛失。報告対応ともに時間を要し、指導が必要となった。</li> </ul>							
②施設の運営業務	窓口業務・蔵書管理業務についての評価項目達成状況10/10 寄贈受入冊数735冊(要求水準700冊) 自動化機器への利用者誘導(自動貸出機使用率:25.0%) 図書除菌機の提供 対面朗読室 対面朗読サービスを月に1~3回程度実施							
③自主事業等	開館30周年事業として資料展示等を行い、イベントリクエストを募集。継続的な利用獲得に努めている。ボランティアとの勉強会を継続実施し関係構築とスキルアップを図っている。							
<b>(2)利用状況</b>								
①施設の利用者数	▼ 入館者数 (算出方法:評価対象期間中に入館した人の1日平均。再入場も含む。) 目標 概ね前年値 実績 1日平均541人 達成 要因 前年度比101.2%(前年度1日平均534人) 継続して安定した運営をしているため達成。							
②各種事業の参加者数	▼ 子供読書活動推進事業 (概要:子供の読書のきっかけとなる資料展示や、おはなし会等の行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 260回 2,570人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 継続実施しているアニメーションが好評 寿司を題材に完成度の高い展示と工作会を実施 ▼ 一般を対象とする読書奨励・課題解決支援 (概要:市民及び利用者の読書を奨励する展示及び行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 85回 448人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 万博閉幕を惜しむ風潮を捉え、展示イベントを開催し多くの関心を引きつけた スタッフの顔が見える展示等、館内での読書推進にも積極的に取り組んだ ▼ 高齢者、障害者、外国人等を対象とするサービス (概要:高齢者、障害者、外国人等の図書館利用を促す行事) 目標 要求水準に定めた事業に取り組む 実績 21回 219人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む 達成 要因 定住外国人を支援する団体との連携を継続的かつ積極的に行い多くの読書機会を提供している							
<b>(3)収支状況</b>								
①収支バランス	収入	44,297 千円	支出	56,359 千円	収支の差	-12,062 千円	目標	未達成
	指定管理料	43,662 千円	人件費	46,288 千円	読書普及事業経費	317 千円	12,062千円の赤字 (支出額に対する収支差:約21%)	
	光熱費補填	900 千円	光熱水費	2,698 千円	消耗品費	512 千円		
	修繕費精算	-265 千円	通信費	277 千円	備品購入費	216 千円		
内訳			施設設備・保守管理料	2,243 千円	その他経費	330 千円		
			保険料	58 千円	支払消費税	3,185 千円		
			修繕費	235 千円				

(4)満足度調査の結果等																																																		
①調査概要	<p>調査日：令和7年12月5日（金）</p> <p>調査方法：図書館入口でアンケート調査票を配布・回収</p> <p>回答者数：229</p> <p>設問数：計14問（回答選択式）</p> <p>主な質問項目：所蔵資料、探しやすさ、調べ物、展示・行事、応接、職員の説明、利用成果への満足度と自由意見記述</p> <p>※目標は過去3か年の最低値（所管課が設定）</p> <p>※全ての項目を「達成」し、過去3か年の最高値を上回る項目が2つ以上あれば「提案をやや上回る」、4つ以上あれば「提案を大幅に上回る」と評価</p>																																																	
②結果（満足度）	<p>▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>75.8%</td> <td>実績</td> <td>82.1%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>87.7%</td> <td>実績</td> <td>87.8%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>韓国語の本のコーナーの掲示物に韓国語の表記を追加した。</td> </tr> </table> <p>▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>84.9%</td> <td>実績</td> <td>84.7%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>86.1%</td> <td>実績</td> <td>89.1%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96.6%</td> <td>実績</td> <td>98.7%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>97.0%</td> <td>実績</td> <td>96.9%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。</td> </tr> </table> <p>▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>95.2%</td> <td>実績</td> <td>97.4%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>安定した館運営により例年程度の満足度を得た。</td> </tr> </table>	目標	75.8%	実績	82.1%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	87.7%	実績	87.8%	達成	要因	韓国語の本のコーナーの掲示物に韓国語の表記を追加した。	目標	84.9%	実績	84.7%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。	目標	86.1%	実績	89.1%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。	目標	96.6%	実績	98.7%	達成	要因	継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	97.0%	実績	96.9%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。	目標	95.2%	実績	97.4%	達成	要因	安定した館運営により例年程度の満足度を得た。
目標	75.8%	実績	82.1%	達成	要因	利用者のニーズに合致した選書ができています。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	87.7%	実績	87.8%	達成	要因	韓国語の本のコーナーの掲示物に韓国語の表記を追加した。																																												
目標	84.9%	実績	84.7%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。																																												
目標	86.1%	実績	89.1%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。																																												
目標	96.6%	実績	98.7%	達成	要因	継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	97.0%	実績	96.9%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。																																												
目標	95.2%	実績	97.4%	達成	要因	安定した館運営により例年程度の満足度を得た。																																												
③主な意見・苦情、対応	荷物置きがほしいとの声があり、パーソナルテーブルを設置。																																																	

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	提案を大幅に下回る	仕様で定めた事項が適切に履行できておらず、改善指導を要したため。
(2)利用状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(3)収支状況	提案を大幅に下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍未満)
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	30点	0.6 (提案を大幅に下回る)	18
(2)利用状況	30点	1.0 (ほぼ提案どおり)	30
(3)収支状況	10点	0.6 (提案を大幅に下回る)	6
(4)満足度調査の結果等	30点	1.0 (ほぼ提案どおり)	30
評価点の合計			84点
総合評価			A

※評価点(合計)の総合評価変換  
【AAA】150～121点, 【AA】120～101点, 【A】100～81点, 【B】80～61点, 【C】60点

令和7年度 西図書館の管理運営に対する評価票

1. 施設概要

(1)設置目的	図書、記録等必要な資料を収集・整理・保存し、これらを市民に提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とした生涯学習施設として設置している。
(2)事業内容	(1)設置目的を達成するための必要な事業。
(3)施設内容	1階 おはなしの部屋、親子読書コーナー、対面朗読室、子育て応援コーナー、ボランティア控室 2階 予約図書セルフ受取棚、グループ学習室 3階 学び直しコーナー、ヤングアダルトコーナー、学習室、公開書庫、セミナー室 座席数(総席数 305 席)

2. 指定管理に関する基本情報

(1)指定管理者名	神戸新聞・TRCグループ
(2)指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで (5年間)
(3)選定方法	公募 (応募団体数:1)
(4)R7年度 市支出額(単位:円)	協定締結額(当初) 99,996,000円 (決算額) 102,445,730円

3. 令和7年度管理運営の主な実績 ※特に評価の対象とした実績を抜粋

評価項目	令和7年度の主な実績							
<b>(1)管理実施状況</b>								
①施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理、設備関係:防火管理者の配置、消防訓練の実施、施設設備の定期点検、必要な補修(故障報告)</li> <li>清掃関係:日常清掃(床・トイレ等)、定期清掃</li> </ul>							
②施設の運営業務	窓口業務・蔵書管理業務についての評価項目達成状況11/11 寄贈受入冊数991冊(要求水準700冊) 自動化機器への利用者誘導(自動貸出機使用率:75.6%、自動返却機:39.6%) 予約図書セルフ受取機、座席予約システムの運営 データベースの提供(ジャパンナレッジLib) 図書除菌機の提供 対面朗読室 対面朗読サービスを年間2回実施							
③自主事業等	固有施設やコーナーについて記載した西図書館独自の利用マニュアルを作成 要求水準を大きく上回る冊数の寄贈図書を受け入れ資料充実に活用した							
<b>(2)利用状況</b>								
①施設の利用者数	▼ 入館者数 (算出方法:評価対象期間中に入館した人の1日平均。再入場も含む。)							
	目標	概ね前年値	実績	1日平均1,787人	達成	要因	前年度比97.4%(前年度1日平均1,835人) 継続して安定した運営をしているため概ね達成。	
②各種事業の参加者数	▼ 子供読書活動推進事業 (概要:子供の読書のきっかけとなる資料展示や、おはなし会等の行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	177回 4,137人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成	要因	人形劇や朗読劇等のホール連携イベントを、ホールの協力により会場を拡大して実施 中高生のボランティアを活用し、POPづくりや図書館利用のワークショップを開催	
	▼ 一般を対象とする読書奨励・課題解決支援 (概要:市民及び利用者の読書を奨励する展示及び行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	49回 317人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成	要因	大人版図書館見学ツアーで施設だけでなくサービスの案内も行い好評 ホールイベント連携展示や公開書庫を紹介する資料展示を実施	
	▼ 高齢者、障害者、外国人等を対象とするサービス (概要:高齢者、障害者、外国人等の図書館利用を促す行事)							
	目標	要求水準に定めた事業に取り組む	実績	21回 301人 ※回数には人数の実績が出せない資料展示を含む	達成	要因	バリアフリー映画会や支援学校の見学会等を実施	
<b>(3)収支状況</b>								
①収支バランス	収入	102,446 千円	支出	114,108 千円	収支の差	-11,662 千円	目標	未達成
	内訳		内訳				11,662千円の赤字 (支出額に対する収支差:約10%)	
		指定管理料	99,996 千円	人件費	76,253 千円	読書普及事業経費	849 千円	
		光熱費補填	2,450 千円	光熱水費	10,990 千円	消耗品費	611 千円	
				通信費	891 千円	備品購入費	324 千円	
				施設設備・保守管理料	17,126 千円	その他経費	494 千円	
				保険料	47 千円	支払消費税	6,023 千円	
				修繕費	500 千円			

(4)満足度調査の結果等																																																		
①調査概要	<p>調査日：令和7年12月5日（金）</p> <p>調査方法：図書館入口でアンケート調査票を配布・回収</p> <p>回答者数：698</p> <p>設問数：計14問（回答選択式）</p> <p>主な質問項目：所蔵資料、探しやすさ、調べ物、展示・行事、応接、職員の説明、利用成果への満足度と自由意見記述</p> <p>※目標は過去3か年の最低値（所管課が設定）</p> <p>※全ての項目を「達成」し、過去3か年の最高値を上回る項目が2つ以上あれば「提案をやや上回る」、4つ以上あれば「提案を大幅に上回る」と評価</p>																																																	
②結果（満足度）	<p>▼ 所蔵資料の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>85.7%</td> <td>実績</td> <td>85.4%</td> <td>未達成</td> <td>要因</td> <td>目標をわずかに下回ったが、継続して利用者のニーズに合致した選書ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 資料の探しやすさへの満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>68.9%</td> <td>実績</td> <td>80.9%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>人気シリーズの別置やサインの見直し、POPの充実を行った。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 調べ物への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>87.3%</td> <td>実績</td> <td>87.8%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 展示・行事の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>83.5%</td> <td>実績</td> <td>84.7%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。</td> </tr> </table> <p>▼ 職員応接への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>95.9%</td> <td>実績</td> <td>97.6%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table> <p>▼ 職員の説明への満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>95.1%</td> <td>実績</td> <td>95.4%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。</td> </tr> </table> <p>▼ 総合的な利用成果の満足度（算出方法：質問に「やや不満」「不満」と回答しなかった人の割合）</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>96.5%</td> <td>実績</td> <td>97.9%</td> <td>達成</td> <td>要因</td> <td>安定した館運営により例年程度の満足度を得た。 *過去3か年の最高値を上回る</td> </tr> </table>	目標	85.7%	実績	85.4%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続して利用者のニーズに合致した選書ができています。	目標	68.9%	実績	80.9%	達成	要因	人気シリーズの別置やサインの見直し、POPの充実を行った。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	87.3%	実績	87.8%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。	目標	83.5%	実績	84.7%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。	目標	95.9%	実績	97.6%	達成	要因	継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る	目標	95.1%	実績	95.4%	達成	要因	継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。	目標	96.5%	実績	97.9%	達成	要因	安定した館運営により例年程度の満足度を得た。 *過去3か年の最高値を上回る
目標	85.7%	実績	85.4%	未達成	要因	目標をわずかに下回ったが、継続して利用者のニーズに合致した選書ができています。																																												
目標	68.9%	実績	80.9%	達成	要因	人気シリーズの別置やサインの見直し、POPの充実を行った。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	87.3%	実績	87.8%	達成	要因	レファレンス窓口での適切な対応や資料提供ができています。																																												
目標	83.5%	実績	84.7%	達成	要因	利用者のニーズに合致した行事・展示ができています。																																												
目標	95.9%	実績	97.6%	達成	要因	継続して満足度の高い応接ができています。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
目標	95.1%	実績	95.4%	達成	要因	継続的なスタッフ研修と職員間のノウハウ継承を行っている。																																												
目標	96.5%	実績	97.9%	達成	要因	安定した館運営により例年程度の満足度を得た。 *過去3か年の最高値を上回る																																												
③主な意見・苦情、対応	探しにくい、わかりにくいとの声に応え、サインや掲示物をリニューアル																																																	

#### 4. 項目別評価

評価項目	5段階評価	評価の理由
(1)管理実施状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(2)利用状況	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。
(3)収支状況	提案をやや下回る	提案値等を達成できなかったため(0.8倍以上1倍未満)。
(4)満足度調査の結果等	ほぼ提案どおり	仕様で定めた事項を適切に履行し、サービスの質的にも期待した水準であったため。

#### 5. 総合評価

評価項目	(A)配点	(B)項目別評価の係数換算	評価点(A×B)
(1)管理実施状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(2)利用状況	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
(3)収支状況	10点	0.8 ( 提案をやや下回る )	8
(4)満足度調査の結果等	30点	1.0 ( ほぼ提案どおり )	30
評価点の合計			98点
総合評価			A

※評価点（合計）の総合評価変換

【AAA】150～121点、【AA】120～101点、【A】100～81点、【B】80～61点、【C】60点